

1.1. 研究開発・実践に関する基本情報

学びのネットワークとは	成果の普及サイト(http://seika.ssh.kobe-hs.org)に、SSH実践資料を継続的に追加。
本年度当初の仮説	Webサイトを構築における成果の発信は、「SSH成果の普及」の促進に効果がある。
本年度の自己評価	記事や資料の閲覧状況について、顕著な増加傾向が確認できた。この普及のための手段は、本校の取組が有益な資料になっていることを示すものであると考えられる。
次のねらい(新仮説)	より一層の普及を目指して、多くの分野に関するデータの公開を継続的に実施する。
関連file	データ:2021成果普及全記事(393)閲覧回数-年度別降順.pdf:各事業の今年度の閲覧状況を公開した年度ごとに整理した表 2021成果普及全記事(393)閲覧回数-年度問わず降順.pdf:頻繁に閲覧されている事業から順に整理した表 2021成果普及全記事(393)閲覧増加率-昨年度と比較降順.pdf:昨年度と今年度の閲覧状況を比較した表 2021成果普及全資料(1766)DL等回数-年度毎降順.pdf:各事業の資料(pdfファイル等)の閲覧状況を公開した年度ごとに整理 2021成果普及全資料(1766)DL等回数-年度問わず降順.pdf:各事業における資料の閲覧状況を降順に整理 2021成果普及全資料(1766)DL増加率-昨年度と比較降順.pdf:資料について昨年度と今年度の閲覧状況比較

1.2. 研究開発の経緯と本年度当初の課題

目的:本校におけるSSH事業の内容や成果に関する情報を、手間をかけずに閲覧・活用できること。

方法:2011年度、本校がCMSを用いて独自に「成果の普及Webサイト」(図1)を設計・構築した。閲覧状況を記録できる仕組みもシステムに加えており、毎年、効果の確認と効果を高める工夫の検討を実施している。

年度当初の課題:コロナ禍が継続しており、オンラインによる情報活用の重要度・必要性が増している。現状下での検証を礎にした情報発信効果を高める検討を課題とした。

全カテゴリー

行事	SciTour I 記事13個	SciTour II 記事8個	国際性育成 記事7個	特別講義 記事9個	独自実習 記事12個	
課題研究 発展的研究	概要・発表 記事10個	物理分野 記事13個	化学分野 記事13個	生物分野 記事21個	数学・他 記事11個	継続研究 記事7個
理数専門科目 (理科分野)	理数物理 記事22個	理数化学 記事23個	理数生物 記事20個			
理数専門科目 (数学分野)	数学1年 記事10個	数学2年 記事10個	数学3年 記事7個	数学全般 記事3個		
学校設定科目 総合学習・他	サイエンス入門 記事16個	数理情報 記事19個	科学英語 記事9個	神高ゼミ 記事8個	科学倫理 記事3個	
自然科学研究 (部活動)	物理班 記事8個	化学班 記事8個	生物班 記事8個	地学班 記事8個	数学研 記事3個	
科学系 コンテスト等	数学分野 記事9個	物理分野 記事6個	化学分野 記事4個	生物分野 記事5個	科学全般 記事3個	
新開発の取組 ・報告書・他	報告書資料 記事20個	事業推進 記事5個	成果普及 記事5個	追跡調査 記事5個	指摘改善 記事5個	

図1:成果普及Webの全項目(トップページより)

1.3. 研究開発実践

分析の方法・内容:前年2月からの1年間を区切りとして実施項目毎の閲覧回数と資料ダウンロード(クリック)回数を記録し、定量的に分析する。

分析結果:図2はサイト公開後に掲載した取り組みの数(左)と、それぞれの取組の中で開発した資料や教材等(右)の個数である。各グラフの右側3年分の棒グラフが今期の結果である。前期までよりも増加した。今年度分は、本報告書完成時点で追加掲載する。

考察:記事や資料が利用された回数を図3に示す。記事閲覧回数も資料・教材クリック回数も、毎年例外なく増加しており、サイトの使用頻度が徐々に高まっていることが実証できた。すなわち、成果の普及サイトの効果が表出した。本年2月1日時点で、総閲覧回数は528,449回(1年間の閲覧回数129,888回)、資料・教材ファイルの総クリック回数は433,690回(1年間のクリック回数135,352回)となった。全データは成果の普及Webに表で掲載する。

今後の方針:図4は、閲覧数増加率(昨年との比較)である。記事や資料のタイトルを工夫することで検索されやすくなり、大幅な閲覧数増につながると考えられる。タイトルや表現の工夫を今後の記事追加における課題・方針とする。

図2:記事・資料公開数の比較(サイト構築時2011年～4期2020年度末公開の全データ)

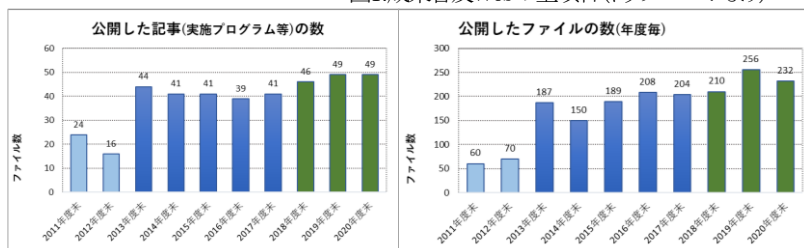


図2:記事・資料公開数の比較(サイト構築時2011年～4期2020年度末公開の全データ)

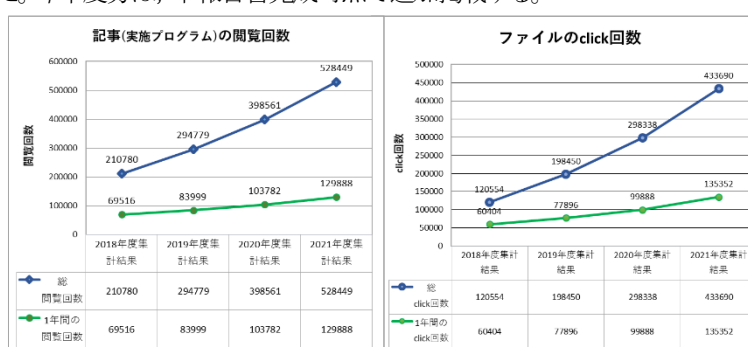


図3:記事・資料の閲覧/click回数の推移(第4期:2018～2021年度)

図4:閲覧の増加率 記事(左)、資料(右)共に回数降順

成果の普及Web:2021年度の閲覧回数(閲覧数増加率降順)				成果の普及Web:掲載ファイルのClick回数			
記事タイトル(計393記事)	公開時期	総閲覧回数	1年間の閲覧回数	分類/ファイル名 (全1766ファイル)	公開時期(年度末)	総回数	閲覧増加率(昨年度と左の比較)
2019自然科学研究会 地学班	2019年度記事	846	564	Kadaikenkyuu/seibutu/2017/volvox論文.pdf	2017年度	9226	8556
2018課題研究 化学分野:結晶の芽胞の伸縮について	2018年度記事	935	486	KagakuEigo/2014/2014-69科学英語実施後アンケート集計.pdf	2014年度	723	554
2016自然科学研究会 化学班	2016年度記事	1306	405	Shien/2018/SSH支援実習書産人OBネット.pdf	2018年度	660	574
2019理数数学II・特論 2年	2019年度記事	644	417	Suiriho/2016/2016_3部-コンピビデジ情報_1部コンピビデジ情報_構成(含アナログ)1.pdf	2016年度	702	557
2019数理解析	2019年度記事	760	486	RisuuButuri/2015-2nen/実験レポート(CD).pdf	2015年度	769	571
2013サイエンスツアー 大阪大学	2013年度記事	1715	347	ScienceNyuumon/2017/入門2017アジテック前実験アンケート感想.pdf	2017年度	370	215
2016臨海実習	2016年度記事	1260	367	SciContests/ButuriChallenge/2017/実験レポート2年3.pdf	2017年度	208	102
2017学びのネットワークの活用と成果の普及	2017年度記事	1026	384	Kadaikenkyuu/seibutu/2018/センチュウ論文.pdf	2018年度	766	533
科学英語(2012)	2012年度記事	2220	366	SciContests/ButuriChallenge/2017/実験レポート2年1.pdf	2017年度	159	66
理数数学II・探究 3年(2013)	2013年度記事	1814	362	Suiriho/2014/2014数理解析1章1部-1 コンピと情報処理v4.pdf	2014年度	233	86
理数化学I年(2013)	2013年度記事	2178	539				
課題研究発表会	2011年度記事	1818	358				
理数数学II・探究 2年(2012)	2012年度記事	2378	346				

図4:閲覧の増加率 記事(左)、資料(右)共に回数降順